



Information

縦型動画に特化した無料ウェビナーを開催

—『Z to Go -Creators in the field-』プロジェクト第3弾、『-Nikon Presents- Vertical Movie Award 2022』連動スペシャルウェビナー—

2021年9月10日

株式会社ニコンイメージングジャパン(社長:北端 秀行、東京都港区)は、株式会社 Vook(ヴック)(代表取締役 CEO:岡本 俊太郎、東京都渋谷区)が運営する日本最大級の映像制作 Tips サイト「Vook」との『Z to Go -Creators in the field-』プロジェクトにて、映像クリエイターに向けた縦型動画に特化した無料ウェビナーを開催します。

URL: <https://vook.vc/p/nikon-z/>

必修!
「縦型動画」とクリエイターのこれから①
『EVEN』制作チームが語る
“縦型動画”の
魅力とセオリー
宮原 拓也 村上 岳 shuntaro (bird and insect)
Power by Nikon

『Z to Go -Creators in the field-』では、映像クリエイターへのさまざまな支援を通して Nikon Z シリーズの魅力と共に、映像クリエイターが作品を作りたくなるコンテンツを公開しています。

本プロジェクトの第3弾として、どなたでも無料でご参加いただける『必修!“縦型動画”とクリエイターのこれから powered by Nikon』と題した縦型動画に特化したウェビナーを全4回予定しています。

ファシリテーターとして bird and insect CEO / Image Branding Director / Photographer の shuntaro 氏をお迎えし、最新の縦型動画作品を手掛ける注目クリエイターゲストに、幅広いジャンルの作品をもとに、縦型動画ならではの制作裏話やその魅力をお届けします。

なお、本ウェビナーは10月中旬に詳細情報公開を予定している縦型動画の“代名詞”となる映像作品を決めるアワード『-Nikon Presents- Vertical Movie Award 2022』と連動し開催いたします。

■必修!“縦型動画”とクリエイターのこれから powered by Nikon

第1回:『EVEN』制作チームが語る“縦型動画”の魅力とセオリー

日時:9月29日(水)20時~

ゲスト:宮原 拓也氏、村上 岳氏

ファシリテーター:shuntaro 氏

TikTok TOHO Film Festival 2021 ファイナリスト作品、縦型動画作品『EVEN』の制作チームから監督の宮原拓也氏と撮影を担当した村上 岳氏をゲストに迎え、『EVEN』の制作過程をもとに、縦型動画の魅力や縦型だからこそ表現できること、そして作り方のポイントまで解説していただきます。

第2回

テーマ:映像制作の新・スタンダード縦型動画のいま

日時:10月下旬予定

ゲスト:亀山 睦実氏

ファシリテーター:shuntaro 氏

日常におけるスマホの存在感が増す中で、従来の横型に代わり「縦型のほうがなじみ深い」世代も登場しています。そんな縦型動画のいま、そして今後の可能性について、話題の縦型動画作品を手がける映像クリエイター達が語り合うトークセッション型ウェビナーです。

第3回

テーマ:「縦型動画」の表現としての可能性、その魅力を紐解く

日時:11月中旬予定

ゲスト:柿本 ケンサク氏

ファシリテーター:shuntaro 氏

「縦型動画」の表現としての可能性と魅力に迫る第3回。写真家としても活躍されている柿本 ケンサク氏の視点や考え方をお話しいたします。

第4回

テーマ:作例動画制作トークセッション

日時:12月上旬予定

ゲスト:shuntaro 氏、ハワードフルタ氏

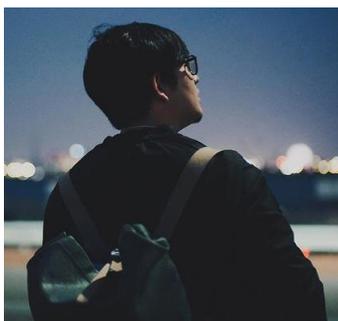
連動企画『-Nikon Presents- Vertical Movie Award 2022』作例動画制作の裏側を大公開します！

※第2回目以降のウェビナータイトルなど詳細は近日公開予定です。また、出演者および内容については変更の可能性もあります。予めご了承ください

ウェビナー詳細は以下 URL 内で順次公開します。

URL:<https://vook.vc/e/3569/>

■ファシリテーター



shuntaro(しゅんたろう)

bird and insect CEO / Image Branding Director / Photographer

1985年、東京生まれ。京都工芸繊維大学で建築・デザインを学び、広告系制作会社を経てフリーランスへ。2013年、University for the Creative Arts で写真の修士号を取得。その後、bird and insect を立ち上げ、代表取締役を務める。2017年には、日本のファッション写真史の研究で博士号も取得した。

■ゲスト



宮原 拓也(みやはら たくや)

映像作家

東京都出身。もともとインディーズバンドのドラマーとして音楽活動に没頭。やがて映像に触れる機会が増えたことで、映画制作の活動を開始。監督作『ROUTINE』が、ぴあフィルムフェスティバル 2021 など多数入選。



村上 岳(むらかみ がく)

撮影監督

写真からキャリアをスタート 現在は企業 VP やショートフィルム、MV などの撮影監督として活動

ニコン CP+2021 オンライン出演。



亀山 睦実(かめやま むつみ)

映画監督(ノアド株式会社)

1989年、東京都葛飾区生まれの映画監督・映像ディレクター。

日本大学芸術学部映画学科卒業後、2016年にノアド株式会社に入社。

映画やドラマの監督・脚本、CM・TV・MV・2.5次元舞台のマッピング映像演出など様々な媒体での企画・演出を担当。

主な映画・ドラマ作品は『追いかけてキス』『マイライフ、ママライフ』『12ヶ月のカイ』『ソムニウム』等。



柿本 ケンサク(かきもと けんさく)

映像作家、写真家

多くの映像作品を生み出すとともに、広告写真、アーティストポートレートなどをはじめ写真家としても活動。

2021年大河ドラマ「青天を衝け」メインビジュアル、タイトルバックを演出。7月、LINE NEWS「VISION」ドラマが配信。11月、映画「恋する寄生虫」の公開。

また、現代美術家としても多くの写真作品を国内外で発表。国際美術展、水の波紋 2021 に選出される。



ハワードフルタ(はわーどふるた)

映像ディレクター

シンガポール出身。日本をベースにする旅する新世代映像作家。単独撮影のみならず、スローモーション、空撮や水中撮影までも自らこなし、ダイナミズム溢れる表現を得意とする。

「-Nikon Presents- Vertical Movie Award 2022」について



近年高まる縦型動画のへ需要に向け、これからの時代、ニュースタandardに成り得る縦型動画の“代名詞”となる映像作品”を決めるアワードの開催を予定しています。詳細は10月中旬に公開予定です。

-Nikon Presents- Vertical Movie Award 2022 サイト URL : <https://vook.vc/c/nikon-vertical-movie-award/>

この件に関する問い合わせ先

株式会社ニコンイメージングジャパン 広報宣伝部
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟

馬橋・安藤
03-6718-3016

株式会社ニコンイメージングジャパン PR 事務局

ビルコム株式会社 担当:星・善本・平

TEL: 03-5413-2411 / FAX: 03-5413-2412 / Mail: nikon-press@bil.jp

本プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。